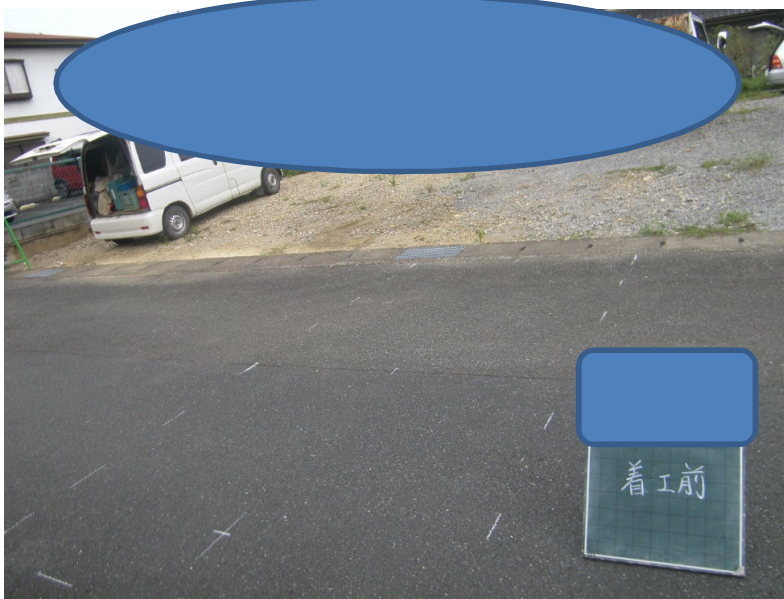


物件設置施工・写真撮影の留意点(参考例)



1 着工前

:設置予定箇所全景を撮る



2 完成

:着工前と同じ位置から公共汚水
ますが見えるように撮る

* 両面印刷の場合は左、着工前
右、完成とし比較出来るようにす
ること



3 既設舗装版掘削

t=○

* 既設舗装厚が当初の想定より
かなり違う場合、本復旧において
は、舗装構成を道路管理者と協議
すること。

物件設置施工・写真撮影の留意点(参考例)



4 本管土被り高

H=○



5 土留め工設置

* 土壌が悪い場合又は掘削深

H=1.5mを超える場合矢板施工
施工すること。



6 砂基礎転圧(管床部)

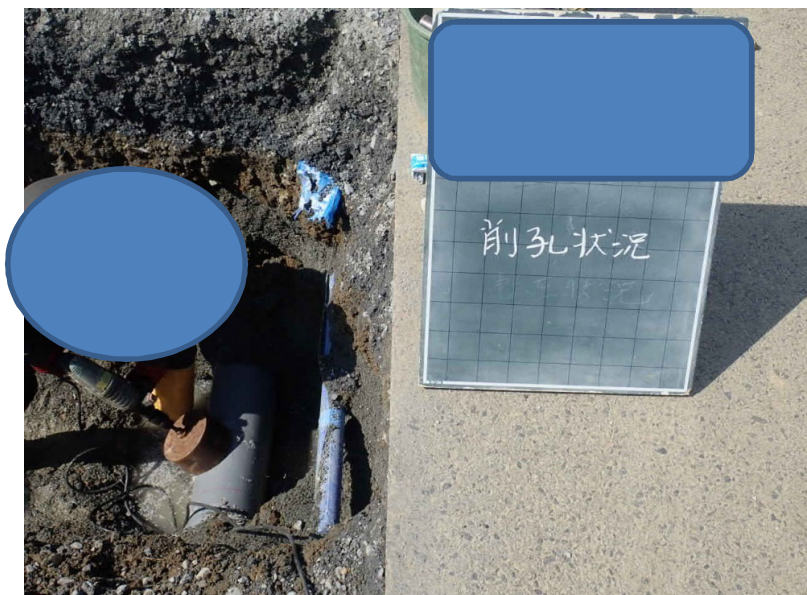
:転圧状況を撮る



7 砂基礎厚測定

t=100

:厚さを確認し撮る



8 本管削孔

本管(VU管)削孔

:削孔状況を撮る

* 専用ホルソーで本管の中心線より上方に削孔すること。



8 本管削孔

本管(CP管)削孔

:削孔状況を撮る

* 占用ホルソーで本管の中心線より上方に削孔すること。

* 継手より20cm以上離すこと。

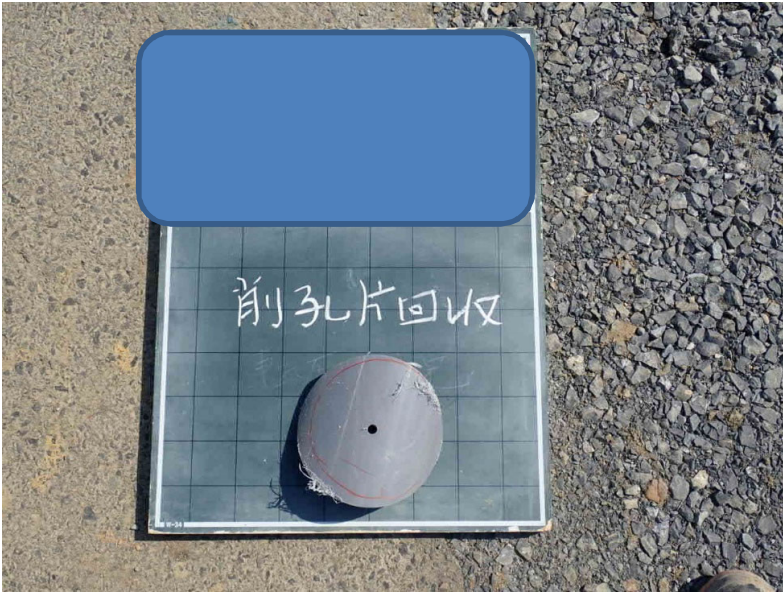


8 本管削孔

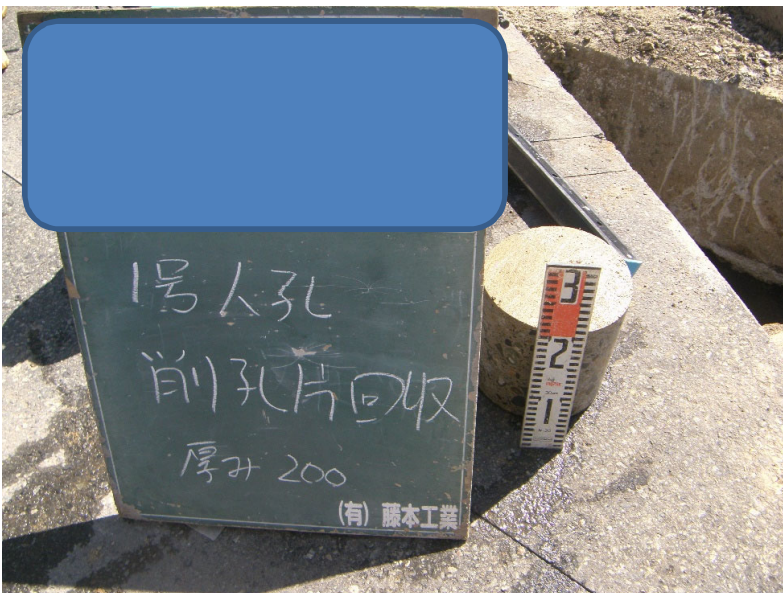
マンホール(1号人孔)削孔

:削孔状況を撮る

*継手より10cm以上離すこと。



9 削孔片回収



9 削孔片回収

物件設置施工・写真撮影の留意点(参考例)



10 削孔完了

削孔完了(VU管)

:粉塵除去清掃後撮る

* 削孔面のばりや切欠きなどは
やすり等で仕上げること。



10 削孔完了

削孔完了(CP管)

:粉塵除去清掃後撮る

* 削孔面のばりや切欠きなどは
やすり等で仕上げること。



10 削孔完了

削孔完了(1号人孔)

:粉塵除去清掃後撮る

物件設置施工・写真撮影の留意点(参考例)



11 接着剤塗布

接着剤塗布(支管)

:接着剤はメーカーの規定量以上
であることがわかるよう撮る

*接着剤は製品によって使用方
法が異なるため取扱説明書等を
確認して使用すること。



12 接着剤塗布

接着剤塗布(本管)

:接着剤はメーカーの規定量以上
であることがわかるよう撮る

*接着剤は製品によって使用方
法が異なるため取扱説明書等を
確認して使用すること。



11.12 接着剤塗布

接着剤塗布(HP管)

:接着剤はメーカーの規定量以上
であることがわかるよう撮る

*接着剤は製品によって使用方
法が異なるため取扱説明書等を
確認して使用すること。



13 支管取付完了

本管VU管

* 支管をシノ等を用いて素早く
焼なまし番線(#10)で締付け圧着
固定すること。内外面にはみだし
た接着剤は、ならして仕上げるこ
と。



13 支管取付完了

本管HP管

* 支管をシノ等を用いて素早く
焼なまし番線(#10)で締付け圧着
固定すること。内外面にはみだし
た接着剤は、ならして仕上げるこ
と。



13 支管取付完了

メカロック支管等取付(VU管用)

* メーカー取り扱い説明書に基づ
き正確に取り付けること。

物件設置施工・写真撮影の留意点(参考例)



13 支管取付完了

メカロック支管等取付(CP管用)

*メーカー取り扱い説明書に基づき正確に取り付けること。



13 取付完了(1号人孔)

(ゴム製可とうマンホール継手)

:接着剤はメーカー取扱説明書を確認にして規定量以上であることがわかるように撮る

*メーカー取り扱い説明書に基づき正確に取り付けること。

*継ぎ目より10cm以上離す。また他に管が接続されている場合も10cm以上離すこと。



14 取付管布設

VU=○

:取付管全景を撮る

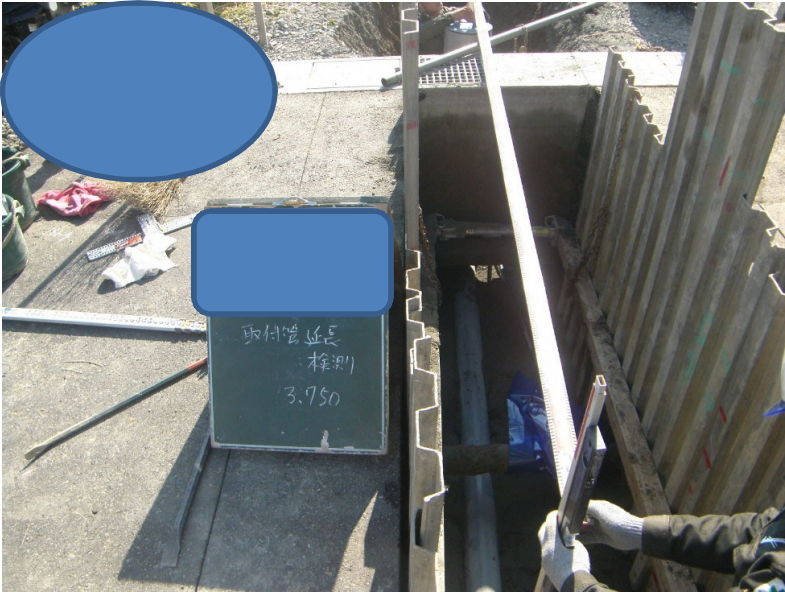
物件設置施工・写真撮影の留意点(参考例)



14 取付管布設

VU=○

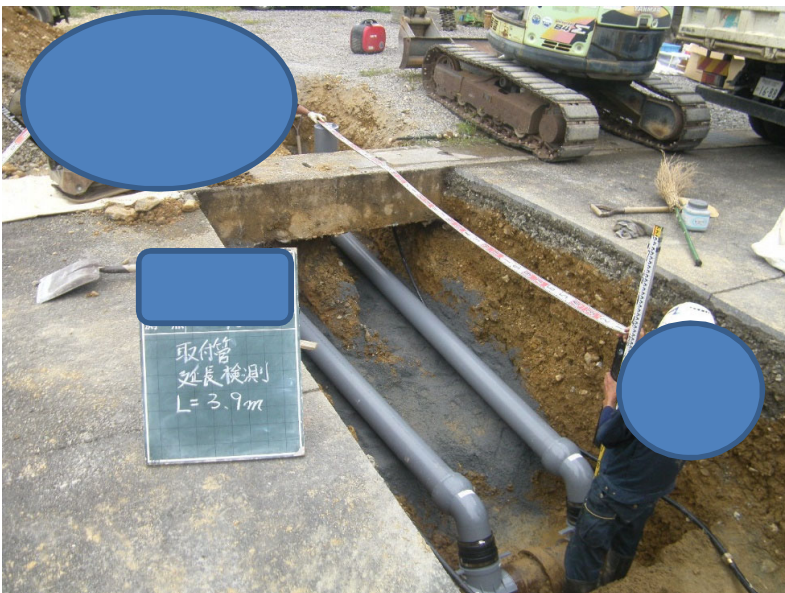
* 公共汚水ますは、上面を水平にしたとき、流入側、流出側が規定の勾配になるように設計されているので、必ず上面を水平に据え付けること。



15 取付管延長

L=○

: 本管中心から公共柵中心までの距離及び全景を撮る



15 取付管延長

L=○

: 本管中心から公共柵中心までの距離及び全景を撮る

物件設置施工・写真撮影の留意点(参考例)



16 砂基礎転圧(管上部)

:転圧状況を撮る



17 砂基礎厚測定

t=100

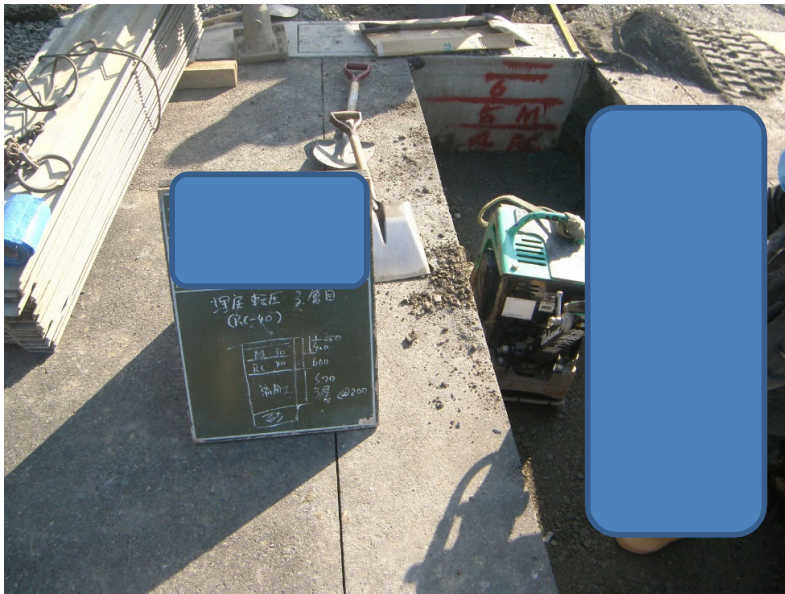
:厚さを確認し撮る



18 取付管埋戻し転圧

:20cm毎マーキング等明示し撮る

物件設置施工・写真撮影の留意点(参考例)



19 埋め戻し

1層目、2層目・・・各層

:20センチ毎に各層撮る



20 公共汚水ます埋戻し

:埋戻し転圧状況を撮る



21 舗装本復旧 路盤工

:路盤施工前の厚さ撮る

物件設置施工・写真撮影の留意点(参考例)



22 舗装本復旧 路盤工

:敷き均し状況撮る



23 舗装本復旧 路盤工完了

t=○

:舗装前の表層厚さ撮る

*粒調砕石(M-30)の厚さを掘削して確認すること。



24 乳剤散布

道路全幅の場合

:散布状況を撮る

物件設置施工・写真撮影の留意点(参考例)



24 乳剤散布

道路半幅の場合

:散布状況を撮る



25 舗装本復旧 完成

W=○

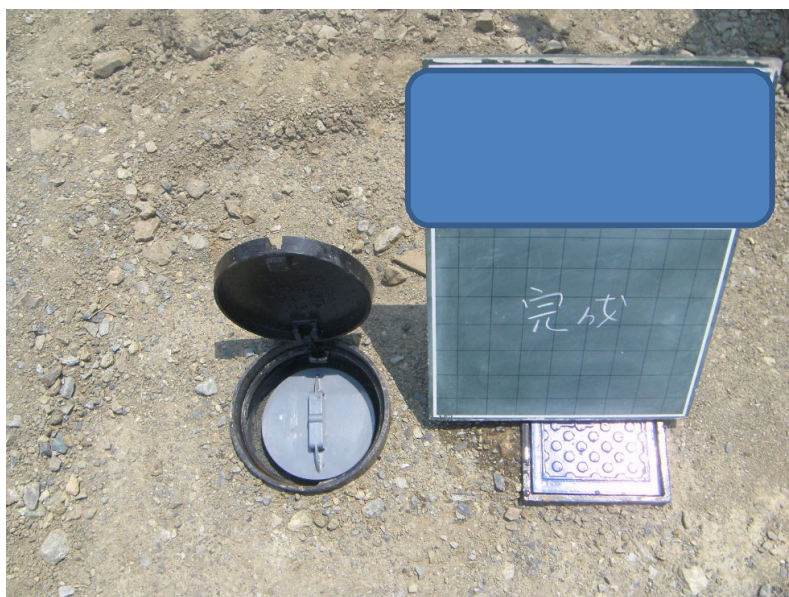
L=○

:テープ等で取付管に対して舗装幅を撮る



26 公共汚水ます 設置完了

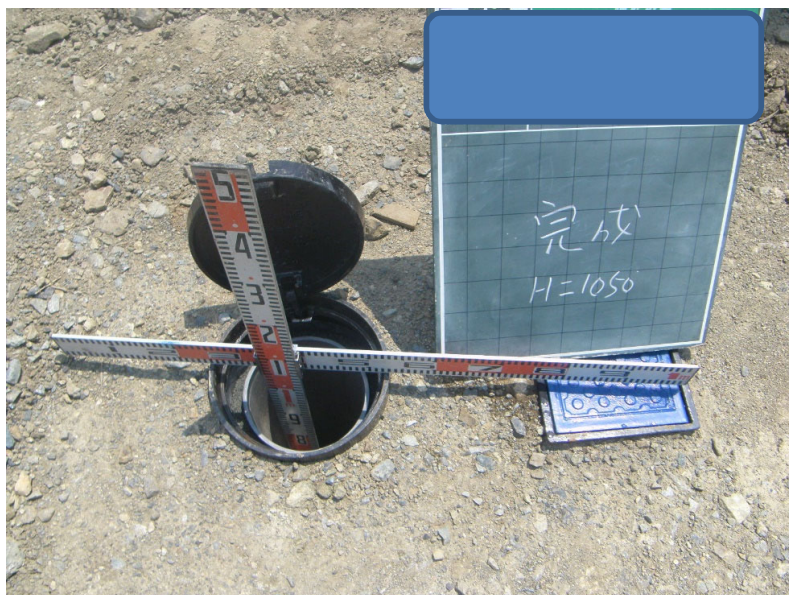
*公道側が開くように設置すること。



26 公共汚水ます 設置完了

:設置方向の確認

* 鉄蓋が内蓋に当たらないように
すること。

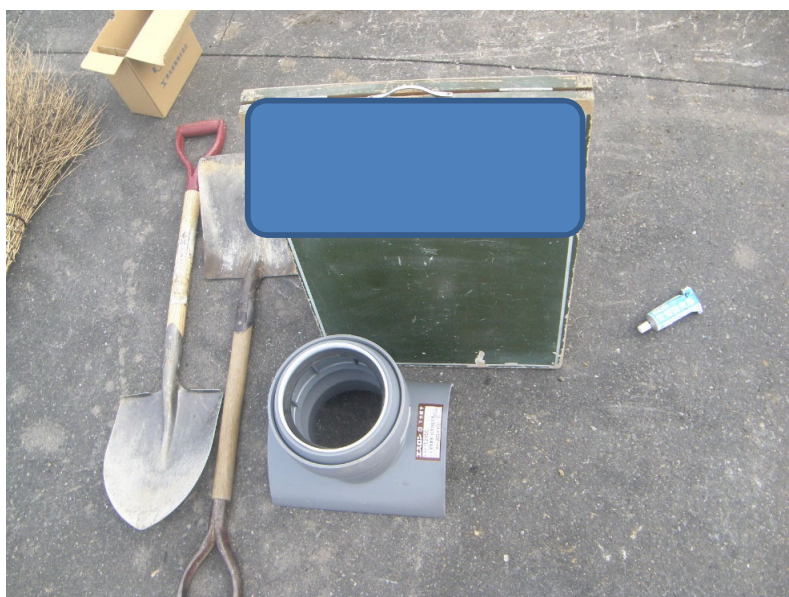


26 公共汚水ます深 測定

:深さの確認

* 標準の場合

200型 H=0.8~1.2m



27 使用材料

自在付き取付支管

物件設置施工・写真撮影の留意点(参考例)



27 使用材料

可とう製メカロック支管



27 使用材料

陶管用メカロック支管



27 使用材料

貼り付け式マンホール用可とう継手